

報道関係各位

【プレスリリース】

2026 年 1 月 28 日（水）

計 5 枚

株式会社スペースシフト

スペースシフト、SateAls に「船舶検知 AI」「オイルスリック検知 AI」を追加

—— 衛星データ解析パッケージとして、海洋環境保全・海上監視を支えるアルゴリズムを新たに提供開始 ——



株式会社スペースシフト（本社：東京都千代田区、代表取締役：金本成生、以下スペースシフト）は、衛星データ解析ブランド「SateAls™（サテアイズ）」において、新たに「船舶検知 AI」および「オイルスリック検知 AI」の提供を開始しまし

た。

両サービスは、解析結果をレポートとして提供するだけでなく、API によるシステム連携にも対応しており、既存の監視システムや業務アプリケーションと組み合わせたスピーディかつ柔軟な運用が可能です。海洋環境保全、海上インフラ管理、海洋監視といった分野において、衛星データと AI を活用した高度な状況把握と業務効率化を支援します。

■ SateAIs とは

SateAIs は、「衛星×AI 解析を、現場の力に」をコンセプトに、スペースシフトが保有する衛星データ解析アルゴリズムを用途別・提供形態別に体系化した解析ブランドです。

これまで専門性が高く、導入のハードルが高かった衛星データ解析を、目的別に選
択できる AI パッケージとして整理することで、自治体・企業・研究機関など幅広い
利用者が、業務課題に応じて活用できる環境を提供しています。

SateAls では、都市・海洋・災害・環境・農業などの領域別にサブブランドを展開しており、今回新たに海洋領域「SateAls 海」における解析 AI を拡充しました。



今回のリリースでは、「SateAls 海 -Ocean-」の中で、「船舶検知 AI」および「オイルスリック検知 AI」の2つの解析 AI サービスを正式公開します。

※「SateAls 環 -Environment-」は近日中にリリース予定です。

■ 船舶検知 AI（SateAls 海 -Ocean-）


船舶検知 AI は、SAR（合成開口レーダー）衛星データを用いて海上の船舶を AI が自動検出・可視化する解析サービスです。

広範囲の海域を対象に、船舶の存在状況を一括で把握できるため、海上交通の監視、違法操

業対策、港湾・海上インフラの管理など、さまざまな用途での活用が可能です。

AIS（船舶自動識別装置）データとの組み合わせによる高度な分析や、監視対象海域の効率的なモニタリングにも対応します。

新 サービス ページ：https://www.spcsft.com/service/sateais/sateais-ocean/ship_detection_ai/





船舶検知 AI


SAR 衛星データと AI を活用し、指定海域内における船舶の位置・種類を自動検出するサービス

位置・種別の検知

SAR画像から船舶の位置と種類（大型船、小型船など）を自動検知。

 **位置**


 **種類**




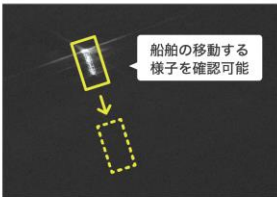
Data derived from SAR © 2023 Umbra Lab, Inc.
(originally licensed under CC BY 4.0)

移動検知（オプション）


▶ **動画化サービス**により、船舶の移動方向や速度を解析。

 **移動方向**

 **速度**



Data derived from SAR © 2023 Umbra Lab, Inc.
(originally licensed under CC BY 4.0)

**解析パッケージ**

船舶の位置・種類を
衛星の観測データがある
どんなエリアでもご利用可能です。

99万円～（衛星データ調達費除く）

- 1 解析あたり衛星画像 1 枚から
- AI が検知した船舶の位置・種類をご提供
- データ取得後基本 15 営業日以内の納品
- 短納期オプション利用でデータ取得後 1 営業日以内に納品

■ オイルスリック検知 AI（SateAIs 海 -Ocean-）

オイルスリック検知 AI は、主に SAR 衛星データを活用し、海面に発生する油膜（オイルスリック）を AI が自動検知する解析サービスです。

船舶事故や違法排出、海上インフラからの漏洩などによって発生する油膜を広域かつ定期的に把握することが可能となり、海洋汚染の早期発見や環境リスク管理に貢献します。

港湾管理者、エネルギー関連事業者、海洋環境保全に取り組む自治体・研究機関などにおいて、現地調査を補完する手段として活用が期待されています。

新 サービス ページ : https://www.spcsft.com/service/sateais/sateais-ocean/oilslick_detection_ai/



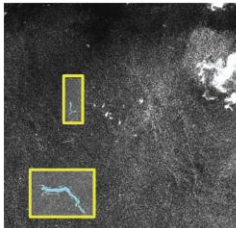
オイルスリック検知 AI

SAR 衛星データと AI を活用し、指定海域内における油膜を自動検出するサービス

全世界の Sentinel-1 衛星データ



独自 AI (自動検出) SPACE SHIFT ※Linux等の計算環境



海上油膜を検知

- 位置
- 範囲
- 形状

解析パッケージ

範囲・規模を知る手助けとして 衛星の観測データがある どんな海域 / 時期でもご利用可能。

99万円～

- 1 解析あたり衛星画像 1 シーン (Sentinel-1)
- AI が検知したオイルスリックの位置・範囲をご提供
- データ取得後基本 15 営業日以内の納品
- 短納期オプション利用でデータ取得後 1 営業日以内に納品

■今後の展開

スペースシフトは今後も、SateAIs を軸に解析パッケージの拡充と提供形式の多様化を進めてまいります。

オイルスリック検知 AI や船舶検知 AI を皮切りに、海洋環境モニタリングや海上リスク管理に関する解析 AI の高度化を図るとともに、他サービスにおいても API 連携やダッシュボード提供など、利用シーンに応じた提供形態の整備を進めます。

自治体・企業・研究機関との共創を通じて、衛星データと AI による海洋分野の社会実装を加速していきます。

* 過去のプレスリリースもご参照ください。

-
- SateAIs「時系列変化検知 AI」「災害検知 AI」：<https://www.spcsft.com/news/2709/>
- 解析パッケージ「建物変化検知 AI」「遊休農地探索 AI」：<https://www.spcsft.com/news/2400/>
- 生成 AI サービス：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000060.000006437.html>

【スペースシフトについて】

2009 年 12 月設立。「Sense the Unseen from Orbit（地球上のあらゆる変化を認識可能に）」をテーマに、地球観測衛星から得られたデータを解析する AI の開発を行っています。インフラ管理、防災・減災、農業、環境保全など、様々な分野で活用可

能な衛星データ解析パッケージ「SateAIs（サテアイズ）」を展開。また、事業共創プログラム「SateBiz（サテビズ）」を通じて、衛星データを用いた持続可能な社会の実現を目指しています。

会社名：株式会社スペースシフト（英文表記：Space Shift Inc.）

代表者：代表取締役 金本成生（かねもと なるお）

本社所在地：東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 6 階

設立：2009 年 12 月 11 日

資本金：703,990,750 円（資本準備金含む）

URL：<https://www.spcsft.com/>

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社スペースシフト（担当：竹内・津田谷）

お問い合わせ：[https://share.hsforms.com/1-fFRnQR2QwW3c-](https://share.hsforms.com/1-fFRnQR2QwW3c-zOTCAanQ5m0z8)

[zOTCAanQ5m0z8](https://share.hsforms.com/1-fFRnQR2QwW3c-zOTCAanQ5m0z8)

E メール：pr@spcsft.com